



🔔 手作りの医療用防護服の寄贈 🔔

新型コロナウイルス感染拡大により、医療従事者が使用する医療資源が不足しがちな中、八尾市内の事業所である光洋機械工業株式会社から「医療用防護服」の寄贈がありました。

【新型コロナウイルス関連】八尾市コールセンターに同社から「在宅勤務をしている社員がコロナウイルス対策のために何か貢献出来ないか」との問い合わせがあり、市立病院を紹介。市立病院より、防護服の型紙と作り方、材料のごみ袋の提供を受け、社員380人が自宅で800枚を作製されたものです。

小西義和取締役社長は、「八尾市には日頃からお世話になっており、何か地域貢献出来ないかという思いでボランティアとして協力させていただきました。今回寄贈する防護服は従業員の手作りです。」と話し、

大松市長は、「入手困難な防護服の提供は非常にありがたい。社員の方の手作りである防護服は、新型コロナウイルス感染症対策として、大切に使用させていただきます。最前線で働く医療従事者を守ることは、市民の安全・安心にも繋がります。」と感謝の言葉を伝えました。

